



こほく台

# 地区社協だより

第70号

発行日 平成30年3月10日

編集・発行

湖北台地区社会福祉協議会

広報部会

〒270-1132 湖北台3-1-1

電話 (04)7188-1410

## 湖北・駅前「お休み処」ミニイベントを開催！

12月9日(土)に「すずの木クワイア」のハンドベル演奏による恒例のクリスマスコンサートを開催しました。

クリスマスソングから、日頃コンクール等で演奏する高度な曲まで約1時間たっぷり堪能させていただきました。当日は寒い中でしたが立ち見も出るほどの盛況で、まじかで聴かれる澄みわたるような生演奏に皆さんうっとり、感動していただきました。

1月26日(金)には「新春の集い」が開催されました。

今年の出し物は 柏マジック倶楽部所属の橋詰敏秋さんによる「マジックショー」と湖北台在

住の米川昌義さんによる「どじょうすくい」などの踊りでした。

狭い会場でもあり、1万円札があつという間に千円札に変身するなど、まさに目の前で繰り広げられる数々のマジックに皆さん翻弄され、ただただ感心するばかりでした。

また、踊りの方は新春にふさわしく、伝統のある安来節などで面白おかしく楽しませていただきました。

当日は48年ぶりの大寒波が襲来する寒気の中、大勢の方にご来場いただきました、ありがとうございました。



ハンドベル演奏



マジックショー



ファンの皆様



どじょうすくい

障害者基本法に基づく「障害者週間」で内閣府主催による「心の輪を広げる体験作文」で、全国からの応募作品の中から、湖北台西小学校2年 茅野葵さんの作文がみごと最優秀賞（内閣総理大臣賞）に輝き、各方面で話題を呼んでおります。たより編集委員会では内閣府・ご本人のご了解をいただきましたので、全文をご紹介します。



## わたしの弟 茅野 葵 (かやの あおい) 湖北台西小学校2年

わたしには4さいの弟がいます。名前はゆう太といいます。ゆうちゃんは、生まれつきはついくがゆっくりしています。そのため、言ばを上手に話せません。たとえば「ジュースをちょうだい」とかは言えませんが、一人でトイレに行けないのでオムツをしています。

毎日元気いっぱい、いつもニコニコしています。テレビやラジオから好きな歌が聞こえてくるとおどり出す時があります。テレビを見ている時や、絵本を読んでいる時は、わたしのひざの上にちょこんとすわります。いいにおいがしてとてもかわいいです。

お姉さんとけんかをしてないでしまった時には、ハンカチをもって来てくれました。なみだをふいていたら、頭をよしよしとなでてくれました。とてもやさしいです。お手つだいもします。ごはんの時はお茶わんをはこんで、おはしをならべます。上手にできなくても、一生け

んめいがんばります。

ごはんは、おなかがパンパンにふくれるまで食べます。バナナがすきで、べつばらをいくつももっているようです。

公園のすべり台が大すきで、何回でもすべります。犬のさん歩をしている人を見かけると近づいて行ってすぐになかよしになります。

どうやら、ゆうちゃんのえ顔は、みんなをしあわせにするふしぎな力があるようです。

こまることもあります。わたしをかむことです。かんだらすぐには、はなしません。せ中に、はがたがついたこともあります。いたずらもよくします。つくえの上をちらかしたり、ふすまにマジックでいたずら書きをしたこともあります。こないだは、トイレにボールをながしてつまらせてしまい、

とってもこまりました。わたしがちゅういすると「あっかんべー」してお母さんのところへにげて行ってしまいました。

せん日弟が一人で外へ行ってしまったことがあります。公園へさがしに行ってもいません。通りがかった人が「小さな男の子がスーパーにむかってあるのを見た」と教えてくれました。いそいでスーパーに行ってみると、弟が店内で買いものをしていました。小さな手さげの中には、タコ、たらこ、キウイフルーツ、ネギが入っていました。タコ以外は、かぞくのこうぶつです。

タコはというと、わたしが「工作でたこ糸がほしい」と言っていたのを聞いていたのでしょうか。とつぜん、な

みだが出て来て、弟をだきしめてしまいました。ぶじでよかった。

わかったことがあります。弟はゆっくりだけど、自分でくつもはけるし、歩くこともできるのです。道も知っています。それと、うまくおしゃべりはできないけれど、話を聞いて理かいていることです。お父さんは「これからは一人前にあつかわなければならぬね。」と言いました。弟はかけがいのない家ぞくの一いんです。

小学生になって、いっしょに学校に行くのが楽しみです。ゆうちゃん大好きだよ。

## 「湖北台見守りの組織交流懇談会」開催

2月20日(火)今年度3回目の湖北台見守り組織交流懇談会が、市民センターで開催されました。“明るく健康的で、住み良い湖北台のまちづくり”をより一層推進するために『日常的に、周りから、それとなく』を基本に、地域の方々を見守っている組織で各自治会ごとに活動しております。

(一丁目ふれあいの会・二丁目福祉の会・三丁目みまもりの会・島原ふれあい活動の会・4丁目ボランティアの会・5丁目ボランティアの会・六丁目助け愛の会・団地ふれあい交流会・八丁目見守りの会・九丁目きずなの会・十丁目見守りの会)

今回は、「地域の実態把握の方法について」を協議し、情報収集の現状や訪問活動をどのように実施しているか等について話し合いました。また「湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室」から高齢者の春の生活として、春に起こしやすい症状とその対策についてのお話があり、日頃の活動の大切さを確認して散会しました。

## 第19回 「認知症サポーター養成講座」を開催しました

3月5日(月)湖北台近隣センターにおいて一般向け「認知症サポーター養成講座」を開催しました。当日の参加者は35名となりました。(湖北台中学校の3年生向けの講座は1000人の大台を突破し取り組み好事例として11月に朝日新聞の記事で紹介されました。)

急速に高齢化が進むなか、認知症に関しても避けて通れないテーマであります。

これからも積極的に取り組んでまいりますのでよろしく願いいたします。

## 【お知らせ】

### 湖北台福祉バザー

7月7日(土) 11時から

湖北台近隣センターで開催

詳細は後日お知らせします

### 鯉のぼりまつり

5月5日

(こどもの日)

10時から

湖北台中央公園で開催

手づくり鯉のぼり

風車・兜・剣

綿あめ!

\*ミニ運動会があります

### ほっとサロンのご案内

毎月第4金曜日

10:00～11:30

場所：湖北台地区近隣センター

※3歳位までの乳幼児と親向けの  
子育てサロンです。お気軽に  
ご参加ください(予約不要)

照会先：湖北台地区社会福祉協議会

04-7188-1410

kohokudai@abiko-shakyo.com

ご寄付ありがとうございました。

カートリッジ・切手・年賀はがき・  
はがき・寄付金等をいただきました。  
湖北台教会日曜学校様(3000円)・  
ラジオ体操クラブ様(2398円)  
八木邦夫様・阿曾靖子様・高橋勇治  
様・(有)ダイヤモンド様・湖北台  
近隣センター様・平林佳子様・板倉  
憲一様・樽戸操子様・一木節子様・  
佐々木様・大染様・八川信也様・新  
井妙子様・真田幸男様・青山敬子様・  
塩野谷勉様・海老澤義一様

### 編集後記

いつもの年より寒かったこの冬いかがでしたか。  
3月に入り、桜の開花がまたれます。社協だより70号を届けます。  
皆様からのご意見、ご希望をお寄せください

